

警 防 業 務 の 実 施 状 況

平成24年中、火災は32件発生しており、前年の35件より3件減少しています。

火災種別では、その他火災（20件）が多く発生しており、次いで建物火災（7件）、車両火災（5件）の順となっています。なお、林野火災は発生しませんでした。

火災による損害額は、火災件数が3件減少し、建物火災も10件減少しているため、昨年よりも半減しています。火災による死者は発生しませんでした。

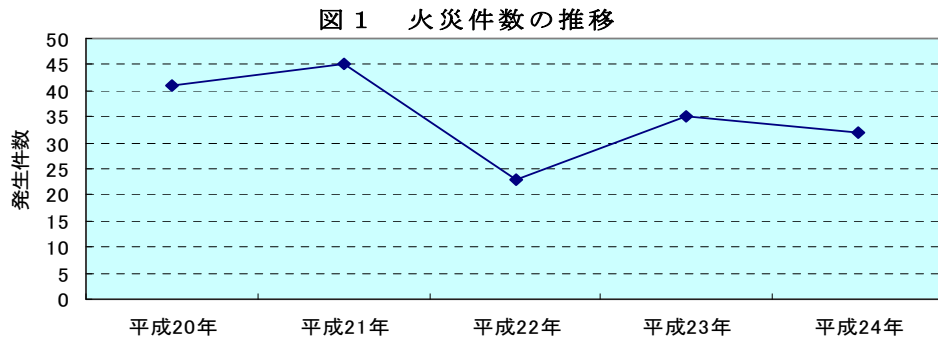
町別の火災発生件数は、みなべ町が10件で最も多く、次いで日高町が8件、日高川町が7件、印南町が5件、由良町が2件の順となっています。なお、美浜町での火災の発生は0件でした。

また、火災に準ずる災害（その他災害等）は、242件で昨年より13件減少しています。出場種別では、救急支援出場が174件と約70%を占めています。

1 火災の概要(第1表～第10表)

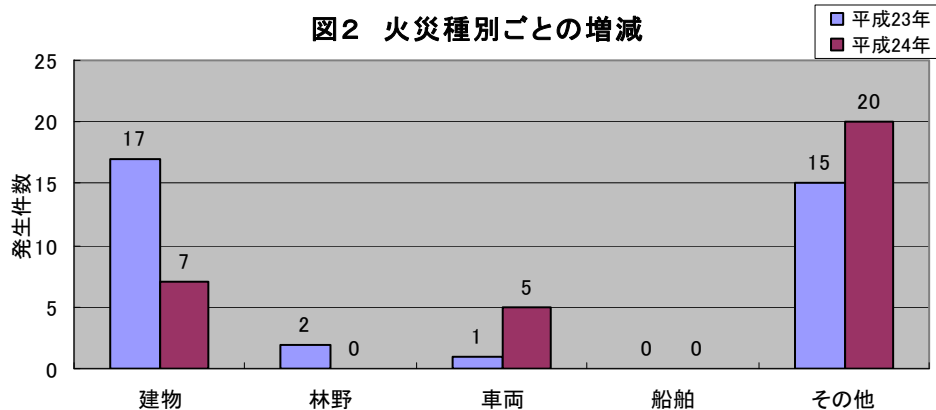
(1) 火災件数の増減（第1表）

平成24年中の火災件数は32件で、前年に比べ3件の減少となっています。（図1）



これを火災種別でみると、増加したのはその他火災20件（5件増加）と車両火災5件（4件増加）で、減少したのは建物火災7件（10件減少）、となっています。

なお、林野火災の発生はありませんでした。（図2）

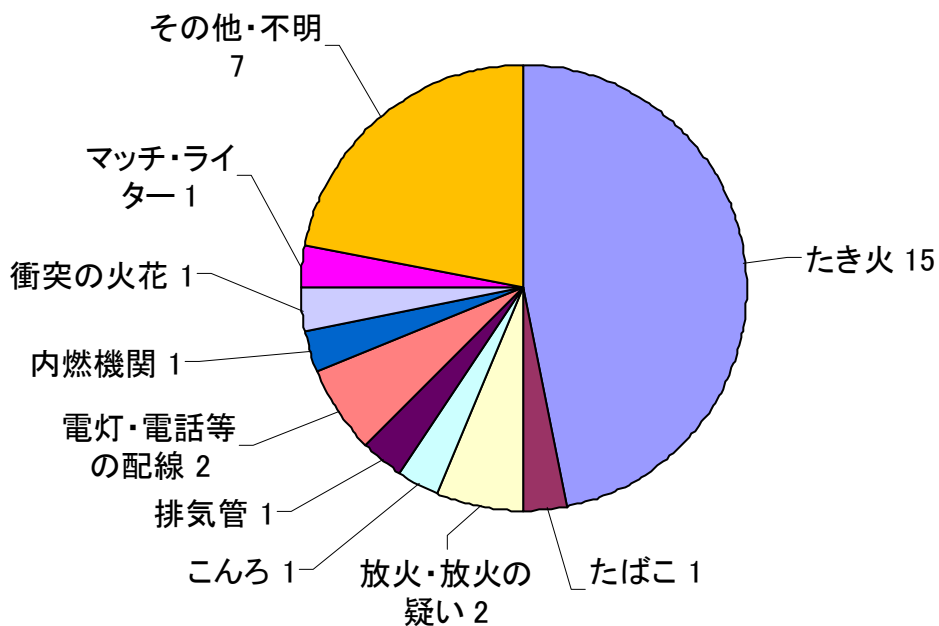


建物焼損棟数は8棟で、前年（25棟）に比べ17棟も減少しています。火災による損害額も27,898千円と前年に比べ30,035千円の大幅な減少となっています。人的被害は、死者の発生（昨年0名）は本年もありませんでしたが、負傷者が2名発生しています。

(2) 出火原因（第2表）

出火原因は「不明・その他」の7件を除いて、「たき火」が15件と最も多く約半数を占めています。次いで「電灯・電話等の配線」と「放火の疑い」が2件となっています。（図3）

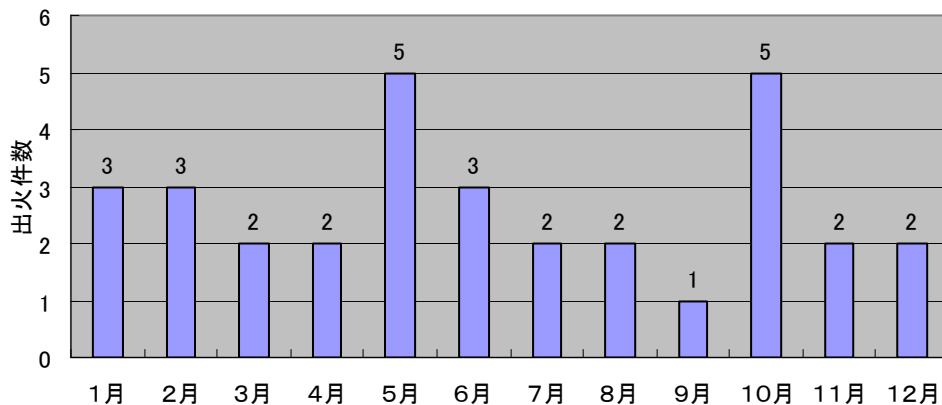
図3 出火原因割合（総件数32件）



(3) 月別の出火件数（第3表）

火災件数を月別にみると、5月と10月が各5件と最も多く発生し、次いで1月と2月及び6月が各3件となっています。（図4）

図4 月別出火件数（総件数32件）



(4) 町別火災件数（第4表・第5表）

火災件数を町別にみると、みなべ町が10件と最も多く発生し、次いで日高町の8件、日高川町の7件、印南町の5件、由良町が2件となっています。

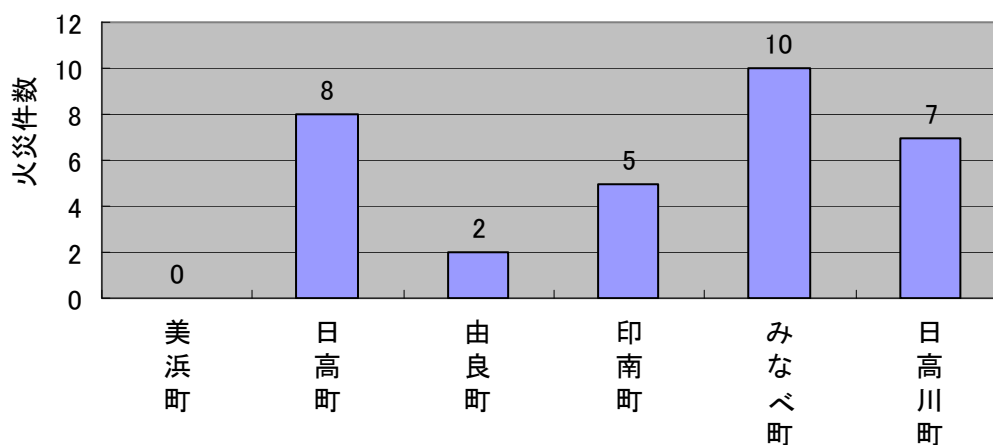
なお、美浜町の火災発生件数は0件です。（図5）

出火率（人口1万人当たりの火災件数）でみると、日高町の10.8が最も高く、次いでみなべ町の7.4となっています。

なお、管内全体の出火率は5.9で、平成23年中の全国の出火率（3.9）の1.5倍となっています。

損害額を町別にみると、日高川町が22,638千円と最も多く、次いでみなべ町の3,320千円となっています。

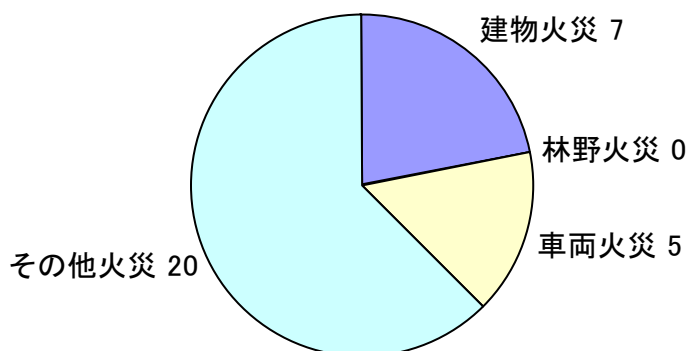
図5 町村別火災件数（総件数32件）



(5) 火災種別の割合（第6表）

火災種別の割合についてみると、その他火災が20件で最も多く、次いで建物火災7件、車両火災5件となっています。本年、林野火災は発生していません。

図6 火災種別の割合（総件数32件）



(6) 季節別火災件数（第7表）

火災件数を四季別で見ると、春期が9件（28.1%）と多く、次いで秋期、冬期が各8件（25.0%）、夏期の7件（21.9%）の順となっており、本年は四季において平均して火災が発生しています。

(7) 時間帯別火災発生件数（第8表）

火災件数を時間帯別にみると、昼間の11時から12時までの間に5件と最も多く発生しており、9時から18時の時間帯に複数回火災が発生し22時及び0時台にも複数回火災が発生し、比較的深夜の時間帯の発生が少なくなっています。

(8) 気象別火災発生件数（第9表）

火災件数を気象別にみると、晴れた日に20件発生しており、全体の63%を占めています。

(9) 覚知別火災件数（第10表）

火災件数を覚知別にみると、消防専用電話（119番通報）による通報が24件で、全体の75%を占め、そのうち11件が携帯電話による通報となっています。

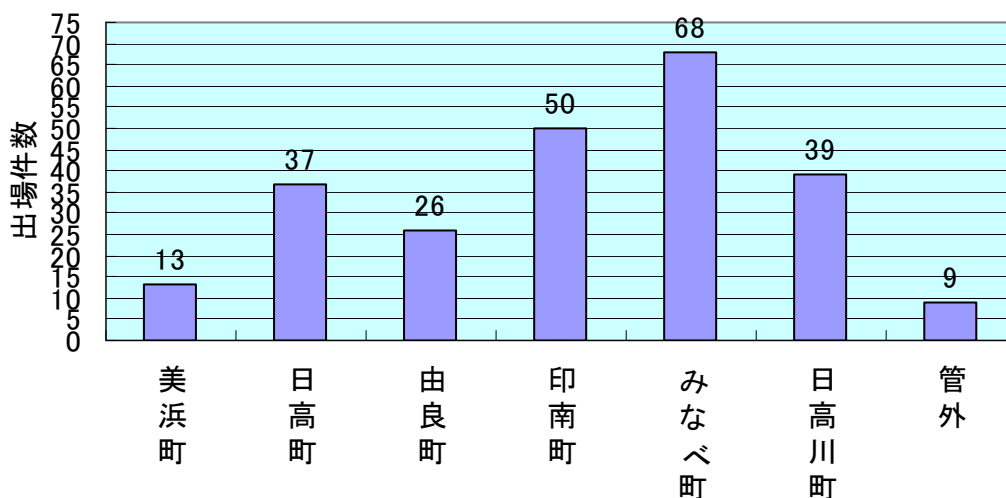
2 火災に準ずる災害の出場件数（第11表）

平成24年中における火災に準ずる災害（その他災害等）の出場件数は242件で、前年と比較して13件の減少となっています。

内訳は、「救急支援」による出場が174件（72%）と最も多くなっています。

町別では、みなべ町が68件と最も多く、次いで印南町50件、日高川町の39件となっています。最も少ないのは管外を除けば、美浜町の13件となっています。（図7）

図7 町別その他災害等出場件数（総件数242件）



3 署所別の出場状況（第12表・第13表）

(1) 火災の状況

火災の発生状況を署所別にみると、本署管内が14件（43.8%）と最も多く、次いで南部出張所管内が10件（31.3%）、印南出張所管内が5件（15.6%）、中津出張所管内が3件（9.4%）となっています。

(2) その他災害等の状況

その他災害等の発生状況を署所別にみると、本署管内が89件（36.8%）で最も多く、次いで南部出張所管内が72件（29.8%）、印南出張所管内が55件（22.7%）、中津出張所管内が26件（10.7%）となっています。